



若宮団地連合自治会
 第 30 号
 令和5年2月1日
 発行責任者／平 山 満
 編集責任者／伊 豆 ゆう子
 印刷所／株 弘 報 社



新年を迎えて

若宮団地連合自治会会長 平 山 満



昨年は、連合自治会運営にあたり格別なご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。ここ数年、コロナ感染症に悩まされ、各町会、連合自治会でも思うような活動が出来ませんでした。しかしながら、昨年は2年間中止していたサマーフェスタが多くの方のご協力を得て開催することができ、参加いただいた皆様の笑顔に安堵いたしました。また、10月には町づくり委員会主催のマルシェが若宮中央公園で初めて開催され、大勢の家族づれや子どもたちで賑わいました。新型コロナウイルス感染拡大の予防を図りながら、サステイナブルなまち「持続性のある魅力あふれる若宮団地」にして行きましょう。

今、連合自治会では「町づくり委員会」と

「まちづくり協議会」が一緒になり、団地住人の協力を得ながら「団地再生」に向けて、「若宮団地まちづくり構想」に着手しているところです。若宮団地には現在空き家が約150軒あります。高齢化率も約46%と非常に高く、町会役員や連合自治会の役員、各委員会の後継者選びにも頭を抱えています。そこで、住み続けられる魅力あふれるまちづくりを目指して①空き家・空地対策について②活動・交流拠点づくり③地域の新たな移動手段の確保の必要性、以上の3テーマを中心に、高齢者と若者世代が一緒になって安全・安心な暮らしが出来るように構想を作成中です。出来上がりました時には皆さんの心強い協力をお願い致します。

令和5年若宮連合自治会新年会

1月9日に若宮連合自治会館1階ホールで「若宮連合自治会新年会」を開催。市原市長をはじめ多くの来賓と自治会関係者が参加して、交流を深めました。

主催者を代表し平山会長は、「今回の新年会開催にあたり、コロナ禍の中で開催して良いものかどうか色々なご意見を頂きましたが、コロナに負けない意思表示も必要かと思ひ、3年ぶりに開催することになりました」とご列席の皆様へ感謝の意を込めてあいさつ。来賓の小出市長は祝辞のなかで「若宮連合自治会は、まちづくりや地区防災計画など、

自分たちの住む地域の課題を自分たちで解決する。市の手本となる活動をしている」と述べられました。まちづくり協議会吉井会長による乾杯の音頭で歓談をスタートしました。会場内に「春の海」のBGMが流れ、箏と尺八の二重奏曲がお正月のイメージを醸し出していました。出席者の会話も弾み、若宮団地を取り巻く状況等を話し合い有意義な時間を過ごせました。



3年ぶりの連合・町会一体となった防災訓練

11月20日(日)実施のこの訓練は、令和4年度市原市総合防災訓練の一環として行った大規模地震災害対応訓練です。

主な訓練内容は、各町会が主導する住民の安否確認訓練、町会と連合自治会との情報伝達訓練さらには避難訓練として避難者誘導と若宮小学校校庭を使った避難者受付訓練です。

避難者受付訓練では、大勢の避難者が避難所に殺到することを緩和するため、町会員避難者は避難者名簿を町会本部で作成しまとまって避難するよう地区防災計画で定めております。この訓練では、地区防災計画通りに避難時の行動が身につくことを狙っています。

避難者は、以下の3区分のいずれかに該当するとして行われました。

避難者区分	町会で避難者名簿の作成	自立した避難所生活ができる
①GR：健常な避難者	該当	該当
②GR：要配慮者	該当	配慮が必要
③GR：一般避難者	個人で作成	該当

*コロナ感染者はいないとしている

《避難訓練の今後の展開》

今回の避難訓練は、避難者受付訓練に絞って

1丁目 相互の助けに繋がるイベント参加

10月23日、開催の防災訓練に子どもを含む57名が参加。初期消火訓練、応急救護訓練、起震車体験、炊き出し訓練で「おでん」を食す。参加して「良かった!」の声が多くありました。有事の際、まず頼れるのは隣近所です。少しでも多く顔を知っていれば相互の助けに繋がると思いますので、都合のつく方は各イベントに気軽にご参加下さい。

また、10月30日にハッピーハロウィーンを実施

2丁目 「スッキリ、さわやか」一斉清掃

12月4日(日)、年末一斉清掃及び西側用水路脇緩衝地帯の夾竹桃きょうちくとうの剪定・伐採(下水道管理課承認済)を行いました。地上2m程度で伐採し見た目も良く、スッキリ、さわやかな通りになりました。

また、11月20日には連合防災訓練に引き続き、2丁目防災訓練を実施。

《訓練結果のとりまとめ》

町会・自主防災会名	安否確認結果表						避難訓練			備考	
	調査世帯数	無事を確認世帯数			未確認		受信時刻 時 分	自力で避難できる方	要配慮者		一般避難者
		表示物	個別訪問	事前連絡有	世帯数	対調査世帯数%					
1丁目町会	280	204	45	10	21	8%	10:10	5	1	1	
2丁目町会	301	260	33	6	2	1%	10:00	6	1	1	
3丁目町会	265	170	0	0	95	36%	9:30	4	1	1	
4丁目町会	273	197	19	1	56	21%	10:00	6	1	1	
5丁目町会	203	166	21	4	12	6%	9:40	6	1	1	
6丁目町会	267	228	19	7	13	5%	9:47	5	0	1	
7丁目町会											町会行事と重なったため今回参加見送り
合計	1,589										

行いましたが、これは避難所受付業務の基本の流れを体験するとしています。

実際の場合は、コロナ感染者への対応、車避難者等への対応が発生いたします。さらには体育館が耐震化工事の期間中ですので体育館に入室する訓練はできませんでしたが、次回以降はこの訓練も盛り込む必要があります。

今回の訓練は、このような今後の訓練の広がり基礎となる訓練です。

【防災委員会委員長：石本 文穂】

しました。

18人の子どもとパパ・ママ・町会役員で、協力者宅27軒を回り沢山のお菓子をいただきました。参加者から「楽しかったので毎年継続して欲しい」と要望がありました。(谷 浩一)



消火器の取り扱いを学ぶ参加者=うさぎ山公園にて

①発電機始動訓練②水消火器訓練③Tシャツ簡易担架搬送訓練、参加者は70名でした。

(八代 裕)



剪定され「スッキリ」した夾竹桃

4丁目 ふれあいウォーキング

11月5日(土)、「4丁目町会」とシニアクラブ「カラ声の会」合同の「ふれあいウォーキング」を実施しました。コロナ禍での久々の行事に27名(男性11名、女性16名)が参加しました。当日は曇り空の中、うさぎ山公園で準備体操をして、市原歴史博物館へ向かいました。あいにく博物館はオープン前でしたが、町会長が運んでくれた美味しいお弁当に舌鼓をうち、和気あい

あいの時間を過ごしました。帰りに府中日吉神社に参拝し、往復約10キロ、2時間30分の楽しい一時でした。(金井 保)



Ito Museum Center前で記念写真 2022.11.05

5丁目 3年ぶりのレクリエーション大会を開催

11月27日(日)、晩秋の青空の中「レクリエーション大会」を3年ぶりに開催しました。コロナ禍による行動制限の緩和を迎え、元気な社会活動の継続を狙いとして、お年寄りから子供たちまで集うレクリエーション大会となりました。

この大会のもう一つの狙いは、この3年の間に転入住民が相当数いることから、町会活動を支える「互縁の会サポータ」制度に入会のご案内をすることでした。

前日からの炊き出し訓練が終了した後、つくたてのお餅・焼き鳥・焼いも・フランクフルト調理を開始しました。また、炊き出し訓練で作っ

た豚汁と鶏おこわは、この会へ提供され、鶏おこわは、昼食前に独居の方々に配布し、大変感謝されました。

子供会は、通いの場で使う輪投げの道具を借り受け、楽しんでくれました。

当日は町会役員、互縁の会サポータ、はつらつクラブ、自主防災会、子供会等約40名の実行委員の協力のもとで実施され、参加者は110名でした。



レクリエーション大会の様子=あずま公園にて

(品川 春美)

6丁目 住民にやさしい町づくり

6丁目町会では、令和3年度より0歳～小学6年生までのお子さんへ、ハロウィーンの代わりに、クリスマスプレゼントを実施しています。2回目となる令和4年度も実施いたしました。72名(昨年より10名増)の6年生までのお子さんご両親にも、大変喜んでいただきました。

子は宝、将来の担い手として大切に育ててい

きたいと思います。

今後も町会の活動方針である「安心・安全で誰もが住みたいと思える美しいまち、6丁目」を目指し、住民にやさしい町づくりに努めてまいります。

(地引 静男)



2022.12.11

7丁目 子供会「秋祭り」

11月12日(土)、高呂塚公園にてささやかながら、子供会秋祭りを行いました。天候に恵まれ、気持ちよいひとときを過ごすことができました。

焼き鳥・天ぷらの他にも町会の方々にいただいた食材などもあり、コロナを凌ぐ中で、気持ち

のリフレッシュができたようです。(入江 啓一郎)



子どもたちへのおもてなし料理は手作りです

「わっかみ〜や マルシェ」開催

10月29日、若宮連合自治会（若宮団地町づくり委員会）主催「わっかみ〜やマルシェ」ハッピーハロウィーンが若宮中央公園にて開催されました。

秋晴れの空の下、会場内は仮装姿の人、フェイスペイントした子どもたちが行き交い、イベントではヒップホップダンスやベリーダンスを



フェイスペイントをしてもらう子ども

ベリーダンスを子どもたちが披露していました。SNSで情報を得た近隣の子育て世帯の方々の来場もあり、多くの家族連れでにぎわっていました。キッチンカーや屋台には、食を求め長蛇の列。手作りコーナー・昔の遊びなどもあり、来場者はマスク着用で楽しんでいました。



ベリーダンス

「ブラジル15歳女子」誕生日の祝い

若宮にお住いの江口・吉田さんが、ブラジル式、女子15歳の誕生日会を連合自治会館で開催。その様子取材しました。

ブラジルの誕生日は特に1歳と女子15歳は重要で盛大に祝うそうです。

15歳は少女から大人へと進化を遂げる大切な年齢と言われている、会場はきらびやかに装飾され、飲み物やおもてなし料理はセルフ



ドレス姿の「はなさん」
⇒連合自治会館1Fホールにて

式、親戚や友人を呼んで盛大に日本の結婚式みたいなパーティーを開催していました。ドレスに身を包みティアラやネックレスを着け笑顔で対応する「はなさん」の姿がありました。

お知らせ

連合自治会館と集会所の玄関に、靴の脱ぎ履きを楽にする、「立ち上がり玄関椅子」を設置しました。ご利用ください。

連合自治会館調理室 清掃

まんまるネットワーク事業レストラン友「会食」サービスの実施に伴い、スタッフの方々が、コロナ禍で2年以上使用されていなかった調理室の床掃除・調理器具の熱湯消毒などを行いました。隅々まできれいに片付けられ清潔な調理室になりました。この調理室を利用して、レストラン友「会食」サービスは11月より、月1回毎月第2火曜日に実施しています。



お掃除する「レストラン友」のスタッフ
⇒10月31日 連合自治会館 調理室

皇帝ダリア



皇帝ダリア
⇒4丁目緑地帯12月1日

草丈が高く、青空に向かって大輪の花を咲かす姿から「皇帝」と名付けられたそうです。お花は秋の終わりから冬に咲き、優しいピンク色でとても可愛いです。